

令和7年12月3日
港湾局産業港湾課

**「水素を燃料とする荷役機械の導入促進に向けた検討会（第4回）」を開催します
～東京港・横浜港・神戸港における現地実証結果の概要報告～**

国土交通省港湾局では、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に向け、令和6年度より水素を燃料とする荷役機械を港湾のターミナルにおいて安全かつ円滑に導入・普及するための検討を行っています。

第4回目となる今回の検討会では、東京港、横浜港及び神戸港での現地実証結果の概要報告、導入に際しての課題と対応などについて議論を予定しています。

日 時：令和7年12月5日（金）13:15～15:00

場 所：A P虎ノ門11階ROOM B（オンライン併用）
（東京都港区西新橋1-6-15 NS虎ノ門ビル）

議 事：（1）今年度の検討の進め方
（2）東京港・横浜港・神戸港における現地実証結果の概要報告
（3）課題と対応（案）

構成員：別紙名簿参照

取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降の傍聴は不可とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、12月4日（木）15:00までに

(hqt-cnp@gxb.mlit.go.jp) までメールにて氏名・所属・連絡先（電話番号、メールアドレス）をご連絡のうえ、当日13:00までに会場にお越しください。各社原則1名とさせていただきます。なお、取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

開催結果につきましては、後日、以下の国土交通省ホームページに掲載いたします。

（URL）https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000107.html

（2次元コード）



【問い合わせ先】港湾局 産業港湾課 CNP推進室 堀、後藤、増田
（代表）03-5253-8111〔内線46-468、46-451〕（直通）03-5253-8672



水素を燃料とする荷役機械の導入促進に向けた検討会 構成員名簿

(敬称略)

(有識者委員)

長岡技術科学大学 教授	阿部 雅二郎
横浜国立大学大学院工学研究院 教授	光島 重徳
国土技術政策総合研究所 特別研究主幹	藤田 勇
国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室 室長	竹信 正寛

(実証事業実施主体)

国土交通省関東地方整備局港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 室長	福本 裕哉
国土交通省近畿地方整備局港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 室長	山本 悟
東京都港湾局港湾経営部 物流企画担当課長	新井 喬雄

(港湾管理者)

横浜市港湾局政策調整部政策調整課 カーボンニュートラルポート担当課長	中村 仁
神戸市港湾局港湾計画課 課長	谷 幸治

(国土交通省港湾局)

国土交通省港湾局産業港湾課 課長	早川 哲也
------------------	-------

(オブザーバー)

経済産業省産業保安グループ高圧ガス保安室
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部
水素・アンモニア課
厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課
高圧ガス保安協会

(事務局)

国土交通省港湾局
(一社) 港湾荷役システム協会